



横浜のものづくりチャレンジ企業を応援します ～サーキュラーエコノミーへの支援を強化～

市内中小企業の競争力強化に向けた成長・発展を後押しするため、①中小企業新技術・新製品開発促進助成金と②販路開拓支援事業の2つの支援制度を用意します。「新しい製品を開発したい」「異なる分野で顧客を開拓したい」といった事業者の皆様は是非お申し込みください。

なお、脱炭素化やサーキュラーエコノミーにつながる研究・開発を促進するため、それらに資する申請と認められた場合には、審査時に加点等をします。特に、中小企業新技術・新製品開発促進助成金については、サーキュラーエコノミーに特に資すると認められた場合、助成率を上げます。

■募集案内・申請書の入手方法について

募集案内・申請書の様式等は各事業のホームページからダウンロードできます。

<中小企業新技術・新製品開発促進助成金ホームページ URL>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/kaihatsu/gijutsu/kaihatsu.html>

<販路開拓支援事業ホームページ URL>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/kaihatsu/hanro/hanro.html>



1 中小企業新技術・新製品開発促進助成金

中小企業の新技術・新製品開発を支援するため、研究や開発に取り組むための経費に対して助成を行います。詳細な対象事業や申請要件は、募集案内をご確認ください。

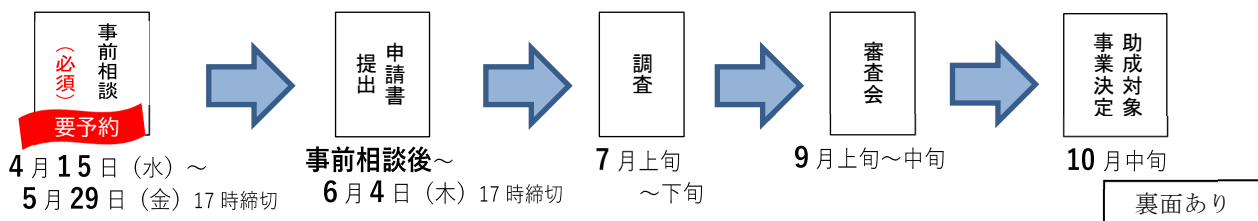
助成対象事業内容	助成限度額	助成率	助成対象期間
令和8年4月1日から3年以内に 開発品の販売開始が見込める次の事業。 新技術・新製品開発を行うために必要な ●応用研究 ●新規性の高い改良 ●試作品の商品化に向けた開発	1,000万円	対象経費の 1/2または 2/3※	令和8年4月1日 ～9年1月31日

※サーキュラーエコノミーに特に資する研究開発と審査会で認められた場合、助成率を2/3に上げ

<申請受付期間>

事前相談期間【必須】	令和8年4月15日(水)～5月29日(金)17時締切 ※ホームページ内の専用ウェブフォームからご予約ください。
申請書類提出期間	事前相談後～6月4日(木)17時締切 ※ホームページ内の専用ウェブフォーム又は郵送にてご提出ください。

<申請の流れ>



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 販路開拓支援事業

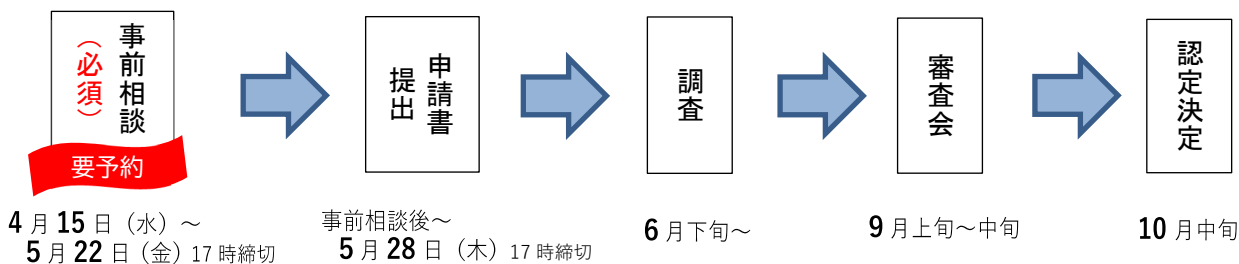
優れた商品を生産・保有する事業者を販路開拓支援の対象事業者として認定し、市の行政現場での試用をはじめ、様々な販路開拓支援メニューを提供することで、中小企業の新事業分野への進出を支援します。

認定後の販路開拓支援メニュー	内容	支援期間
行政現場での購入又は借入・試用	市の行政現場から希望があり、価格などの条件が一致した場合、市で購入又は借入をし、試用します。	認定日から1年間
販路開拓サポート助成金 (助成限度額：15万円、助成率：2/3)	新商品に係る展示会出展等販売促進に要する経費の一部について、助成を受けることができます。	
首都圏最大級の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2027」への無料出展	左記見本市の「横浜ものづくりゾーン」に無料で出展することができます。	
IDEC 横浜による専門家出張相談（エキスパート面談）の利用料一部優遇	通常有料のエキスパート面談を一定回数無料でご利用いただけます。	
PR企画展示への無料出展	市庁舎内の展示スペースにて認定商品のPR企画展示に無料で出展することができます。	
商品等に係る資金調達支援	横浜市中小企業融資制度「SDGsよこはま資金」 *融資の実行をお約束するものではありません。	

< 申請受付期間 >

事前相談期間 【必須】	令和8年4月15日(水)～5月22日(金)17時締切 ※ホームページ内の専用ウェブフォームからご予約ください。
申請書類提出期間	事前相談後～5月28日(木)17時締切 ※ホームページ内の専用ウェブフォーム又は郵送にてご提出ください。

< 申請の流れ >



■過去の交付・認定事業者 一覧

< 中小企業新技術・新製品開発促進助成金 >

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/kaihatsu/gijutsu/jisseki/>



< 販路開拓支援事業 >

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/kaihatsu/hanro/jisseki/>



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



■助成金交付事業の製品化事例のご紹介

令和6年度、令和7年度に中小企業新技術・新製品開発促進助成金を交付し、成果（製品化）に繋がった事例をご紹介します。

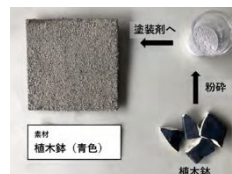
令和6年度 助成金交付事業のうち製品化した事例

* 企業名 50 音順、（ ）内 = 研究・開発拠点所在地

有限会社中村塗装工業所（青葉区）

・RENO OIL

RENO OIL (リノオイル)は身近な素材と混ぜ合わせて自分だけの塗料が作れる調合亜麻仁油です。

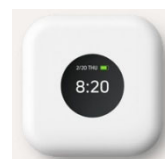


製品インスタグラム

ビーサイズ株式会社（港北区）

・BoT トーク（シリーズ第5世代 あんしんディスプレイ搭載モデル）

ディスプレイを搭載した子ども見守り GPS です。声や文字が送ることができ、子どもの足取りもスマホで確認できます。

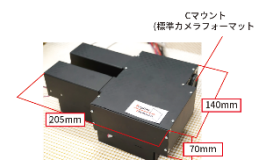


会社HP

ピンポイントフォトニクス株式会社（中区）

・Pixel illuminator-Twin

2つのレーザー光を独立に任意の位置に照射する装置です。光遺伝学研究の実験等に活用できます。



製品サイト

マックス建材株式会社（港北区）

普及版金属屋根と超軽量太陽光パネルアタッチメント
ガルバリウム鋼板を用いた新たな形状の金属屋根材と
扱いやすい太陽光パネルアタッチメントです。



会社HP

株式会社室伏製作所（金沢区）

・環境対応型 低鉛ベアリング保持器「ECO RAIL」

鉛含有量を大きく減らしたベアリング保持器です。
ベアリング保持器とは、ベアリングを構成する部品の1つです。



会社HP

令和7年度 助成金交付事業のうち製品化した事例

アントム株式会社（都筑区）

・次世代半導体用・小型・SEMI 準抛リフロー炉 UNI-6131

SEMI 準抛で全長 2m 以内、従来比約 2 倍の処理能力を
実現した半導体対応小型リフロー炉を開発しました。



製品サイト

株式会社 VETS TECH（港北区）

・AI 音声カルテ「VETS NOTE」

動物病院の業務効率化や記録の抜け漏れを防止する
カルテ自動作成システムです。



製品サイト

※本件は、横浜経済記者クラブに同時発表します。

お問合せ先

ものづくり支援課長 瀬田 Tel : 045-671-3839



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

